

栃木県地域女性活躍推進補助金実績報告書 個別事業

市町村名: 小山市

事業番号	③	
1. 個別事業名	未来を拓くキャリアデザイン塾「異業種交流会」	
2. 実施期間	平成30(2018)年4月1日 ～ 平成30(2018)年11月30日	
3. 総事業費	252,169円	
4. 事業内容	小山地区定住自立圏連携協定市町における行政職員と民間企業社員の女性を対象とした交流会を開催した。第1回は次世代の管理監督者を担う女性、第2回は建築や土木等の専門技術を持つ女性を対象に実施し、専門の講師によるキャリアデザインや女性管理職になるために必要な心身のケアについて、講話とグループワークを行った。女性同士、業種の違う立場同士でそれぞれの職場において抱える課題や解決方法、女性の登用状況、個人としての生き方など意見交換を行い、異業種交流会を通してどれだけ理解を深めたかグループにおいて女性の活躍を推進するための目標となるような「標語」を考え、異業種交流会内で発表するとともに、「おやま女性活躍応援ガイドブック」に掲載し、事業所へ広く紹介し、女性活躍のPRに活用した。 ・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法 経済産業団体(小山商工会議所、間々田商工会、小山市美田商工会、桑絹商工会、小山市工業団地連絡協議会、小山市工業会)や金融団体等と連携し、事業内容の検討と事業の周知、関係する事業所への積極的な参加を呼びかけ、参加者の確保を行った。事業終了後、事業報告に対する意見集約と評価をもとに次年度の事業へ反映させる。 ・連携地方公共団体及び具体的な連携方法 小山地区定住自立圏連携協定市町(下野市、野木町、結城市)と事業の企画・運営を行い、市町内の経済産業団体や金融団体への周知と企業・事業所内の女性社員や市町女性職員の参加について積極的な呼びかけを行った。事業終了後に行う反省会において事業報告を行い、次年度の事業に反映させる。 参加者に栃木県の「とちぎ女性活躍応援団」の登録案内や県主催の講座について周知した。 ・交付金事業間連携、他施策との連携 個別事業①の「おやま女性活躍応援ガイドブック」に当事業の実施内容を掲載した。交流会のグループワークの中で作成した女性活躍推進を目指す標語をも掲載し、働く女性を応援する啓発を図った。定住自立圏協定市町である下野市、野木町、結城市での実施事業について、周知・参加し、事業の連携を図った。 栃木県の「とちぎ女性活躍応援団」の周知・登録について「ガイドブック」に掲載した。また、県の女性活躍専用サイト「とちぎウーマンナビ」や県で発信する女性活躍応援メールマガジンに「おやま女性活躍応援塾」の設置と「おやま女性活躍応援ガイドブック」の発行について掲載依頼を行い、広く周知を行った。	
5. 事業効果及び効果検証の概要	参加者が、自らの意識変革の必要性を感じ、自身の職場環境において自発的に行動することが期待される。また、女性自身が女性の活躍や働き方の見直しなどについて理解を深め、各職場へ浸透させることが期待できる。アンケートや交流会の中で、取組に対する前向きな意見が数多く見受けられた。	
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	事業目標とする参加者官民比率について、目標値の「5:5」に僅かながら達することができなかった。事業内容は参加者から高評価を得ているものであるため、事業開催の周知を前倒しし、連携団体への協力を仰ぎ、女性技術者など、業種を広げ、企業への参加を促す工夫を検討する。	
7. 今後の課題	達成状況の連携団体からの意見を踏まえ、真に意識の浸透が必要な企業等への周知について、女性技術者など、業種を広げ、周知の検討を進める。	

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。